

ますます増える世界の孤児たちに希望の人生を

孤児院に入ってくる子どもたちは、HIVに感染している孤児もおり、両親がいない子どもはもちろん、生年月日の分からない子どもや、もし孤児院に来ていなければ間違いなくもう生きてはいなかったと思える子どもたちばかりです。

現在、礎の石孤児院では、カンボジア、フィリピン、ザンビアにおいて孤児たちを受け入れ、孤児院としての働きをしております。また、日本において児童養護施設設立の支援をしていきます。私たちは、さらに多くの国々で孤児院の働きを始めていきたいと願っています。どうぞご支援をよろしくおねがい致します。

支援金送付先

当団体は認定NPOの認可を受けており、皆様のご寄付は「寄付金控除」の対象になります。

郵便振替	【口座番号】 00130-5-24249 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院
銀行振込口座	みずほ銀行 五反田支店 【口座番号】 普通 2069305 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院
銀行振込口座	みずほ銀行 五反田支店 【口座番号】 普通 2915961 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため
郵便振替口座	【口座番号】 00120-5-417839 【加入者名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため

礎の石孤児院・会員(パートナー)募集中

私たちNPO法人「礎の石孤児院」では皆様のご支援金によって各孤児院の運営が支えられており、子どもたちが養われております。定期的に支援金をもって支えてくださる会員を募集しております。

- 会費:1口500円～/月 ●お一人様、何口でも寄付できます
- 会費の納入は【一括】もしくは【分割】を選択できます

お申し込みは郵便番号・住所・氏名・電話番号・メールアドレスをお書き添えの上、下記の住所またはEメールアドレスまでお送りください。(※正会員のお申し込みをご希望の方は事務局にお問い合わせ願います)

特定非営利活動法人 礎の石孤児院東京事務局
〒141-0031 東京都品川区西五反田1-14-1 クレインズビル岩崎201
TEL:03-5740-8814 FAX:03-5740-8817
E-mail:ishizue@athena.ocn.ne.jp

礎の石孤児院WEBSITE <https://cornerstone.or.jp>

f 礎の石孤児院のFacebookページを「いいね!」して活動を応援してください。



自転車の乗り方を教えてます(カンボジア)

皆様の御支援、御協力、いつもありがとうございます。

まず初めに、皆様に緊急のお願いとしておりました、フィリピン孤児院のエディ氏の入院、治療費の件ですが、全額が満たされました。本当にありがとうございました。御支援、御協力して下さった皆様に心から感謝申し上げます。

さて、東京2020オリンピックが終了しましたが、国内では今までにないほどにコロナ感染が広がり、ある専門家は「災害レベルである」と評していました。

国外でも次々と新種が増え、終息のめどなど全くたない状態です。このような厳しい状況の中ではありますが、私共孤児院の子供達は、なんとか無事に生活できているようです。

御支援して下さっている皆様には、本当に感謝するばかりであります。しかしながら、孤児院を取り巻く環境は、コロナ問題を初めとして、ザンビアでは国の債務超過による政情不安等、大変厳しい状態です。このような状況の中、各孤児院は、子供達の安全等を初めとして、一人でも多くの子供達を助けることができるようにと、様々な働きを進めております。ただ、それ故に、各孤児院からの運営費の増額や、支払いの安定などは切羽詰まったものがあります。本当に、皆様のお力によって子供達の命が支えられていることを痛感させられる次第です。

どうかこれからも、皆様の御支援、御協力、何卒宜しくお願い致します。

カンボジア孤児院レポート

ルツ前田

チョムリアブスワ!(こんにちは!)『礎の石孤児院』の働きのため皆様からのご支援とご協力を、心から感謝申し上げます。7月後半頃に孤児院卒業生の1人から連絡があり、その後卒業生達6人が一緒に顔を出してくれました。カンボジアでもデルタ株の感染が拡大しているので、嬉しい中でも沢山の集まりが守られるようにと願いました。コロナ禍でも元気に仕事をしていることなど、1人1人の近況がわかりよかったです。LEと一緒にフィリピンの教会の方々お2人も孤児院に支援したいということで来て下さり感謝しています。6人の卒業生達もマスクや消毒液、歯ブラシ、調味料類、食料品やお菓子など沢山のものを届けてくれて、本当にビックリしました。自分達の生活を支える事も大変な時だと思いますが、これまで多くのご支援を受けて来た彼らが、このような時に今度は与える側となってくれたことが嬉しく心から感謝しました。これからも守られて1人1人元気ですごせるように、また笑顔で再会出来るようにと祈り願っています。カンボジアではコロナの感染拡大の影響により、全ての学校が今年2月から休校しています。政府は学校再開に向けて、12歳以上17歳までの子ども達にもワクチン接種を決定して8月1日からスタートしました。



お姉さんたちと遊んでいます!

フィリピン孤児院レポート

エディー・エミア

これを読んでいる皆様がお元気でいらっしゃることを願っています。フィリピン礎の孤児院教育プログラムの就学支援生は、学期休み(7月5日~9月12日)に入っています。パンデミックが起こる前のこの時期は、子どもたちに学用品を届けたり、学校の支払いをしたりしていました。いつ来学期の登録をすれば良いのか、学校からの連絡を待っているところです。学校への支払いを含め、現在ほとんどの手続きはオンラインで行われています。また2021年~2022年の学年予算を立てるために、来年度の学校の必要に関する情報も待っているところです。早めに授業が始まる4名の就学支援生のオンライン授業の登録は既に完了しています。その内小学生3名は9月3日から、高校生のもう1名は8月23日からオンライン授業が始まる予定です。オリエンテーションはZoomを使って、高校は8月13日に、小学校は9月2日に行われます。このような困難な状況でも子どもたちが元気に頑張っていることをとても嬉しく思っています。子どもたちに希望と明るい未来を与えて下さっている皆様の愛とご支援に心から感謝致します。これからもフィリピンの子どものためにご支援ご協力をよろしくお願いいたします。



パンデミックが起こる前、子どもたちと学用品を買いに行った時の様子

ザンビア孤児院レポート

シオン桜子ムタレ

ムリシャーニ(お元気ですか)?皆様の日頃の尊いご支援に、心より感謝申し上げます。先日、無事大統領選挙がなされて、新しい大統領が選出されました。小競り合いや暴動もあり、1週間程家から一歩も出ない生活でしたが、コロナ禍での生活の一部と重なり、そのような事も、慣れてしまっている自分に驚きました。商店等も一斉に閉まり、不自由もありましたが、備蓄費用等支えられ、本当に感謝しています。膨大な借金と破綻している経済などで、深刻な課題が山積しているザンビアですが、新しい大統領と共に、新しい歩みが始まった、そのような気持ちでいます。23日から学校が再開できる予定で、ようやく普通の生活に戻れることになれそうです。今、そのための準備で忙しくしています。今までのところ、子ども達も元気でいてくれてよだとの報告を受けていますので、全員の元気な姿を見れることを、とても楽しみにしています。さて、今年目標である、新教室の建設ですが、約80万円の経済の必要があります。どうか引き続きご支援のほど、よろしくお願いいたします!



孤児家庭への食糧品等支援の様子

ブラジル孤児院レポート

松本弘子

皆様のご支援をありがとうございます。いよいよ、あと10日で8月24日にブラジルへ出発します。ブラジルでは国民の半数が新型コロナウイルスの1回目のワクチンを終えて、感染者数も死者数も徐々に減ってきています。先日は前からやらなくてはと思っていた、ストリートピープルの実態調査について資料をネット上で探す作業をしました。リオデジャネイロではリオ市が毎年調査結果を見やすくグラフなどにして載せているので、私たちの働きに関係のある部分を日本語にして、報告書を事務局へ送りました。最近の調査は2020年版で、コロナ禍での実態も報告されていました。ブラジルと日本の国民性の違いが少しでも伝わればと思います。一千万都市のサンパウロはというと、どういうわけか、いつも開いていたサンパウロ市のホームページにアクセスできません。Twitterのつぶやきのリンクにもアクセスできないので、もしかしたら海外からのアクセスを制限しているのかもしれませんが。コロナ禍特有の状況は以前と変わってきていると思われれます。皆様のさらなるご支援をどうぞよろしくお願いいたします。



大きくなりすぎたキュウリ